

案 件	第19回 阪南市地域子育て拠点再構築PT会議（関係者合同会議）
日 時	平成29年4月19日（水）14:30～
場 所	阪南市市役所3階 全員協議会室
出席者	プロジェクトメンバー9名（欠席4名） 事務局2名 関係者12名（関係課長・公立幼稚園長・公立保育所長）

■会議の要旨

(阪南市地域子育て拠点再構築方針中間とりまとめ（案）について)

事務局よりプロジェクトチームの中間とりまとめとして子育て拠点を3拠点案としたポイント、みらい戦略会議にて議論のうえ4拠点案として整理した資料、スケジュール関係、現時点における阪南市地域子育て拠点再構築方針中間とりまとめ（案）、財政シミュレーションについて説明し、意見交換。

意見としては、

- 保健センターの母子保健機能のみを統合する案となるが、現在の人員体制を分断する形となることが想定される。人材の有効活用ができるのか、また、駐車場の確保も十分にできるのか。
 - 基本的に保護者としては、自宅から近い施設に預けたいという思いがあるはずである。現在の施設では送迎可能であるが、集約後は送迎困難になる保護者もいる可能性があるため、柔軟性をもって対応願いたい。
 - 旧家電量販店の整備については、行事等も踏まえた駐車スペースも一定必要であり、安全性や自然も考慮して欲しい。
 - 財政シミュレーションについて、4拠点案と7拠点案の差が長期的には僅差であり、詳細内容について説明する必要がある。
 - 先日の説明では3拠点案であったが、本日の説明では4拠点案となっているが、主な変更理由はどのようなものか。
 - 課題はたくさんあると思うが、今後どのように進めていくのか。
 - 認定こども園や母子保健機能を持った子育て支援センターを進めていくにあたり、現在担当部署が横断的となっているが、今後どのような組織になっていくのか。
- との意見をいただく。

以 上